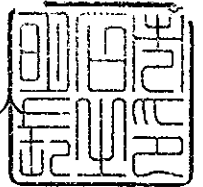


明 道 計 第 219 号
平成 20 年 10 月 15 日

国土交通省道路局長 金井 道夫 様

明石市長 北口 寛人



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のありましたみだしのことについては、別紙のとおりです。

担当：土木部 交通政策室 道路計画課 交通政策係
吉川・杉澤
TEL：078-918-5035

(1) 安全で快適な暮らしの実現や地域再生を図るため、今後も必要な道路整備や老朽化の進む数多くの既存ストックの維持管理が停滞することのないよう財源を確保すると共に、着実に計画的に推進していただきたい。

(2) 安心・安全な地域社会を確保していくうえで、ボトルネック解消、バリアフリー化、無電柱化の推進等、地域ニーズに応じた道路政策について円滑に推進を図っていただきたい。

(3) 地方道路整備臨時交付金及び国庫補助負担金により、地域の課題に対応した道路整備を進めるとともに、国と地方が適切な役割分担のもと、道路網の整備が進められるよう必要な財源を確保していただきたい。

(4) 阪神・淡路大震災や台風等の災害の教訓を踏まえ、防災対策、危機管理への対応強化とともに災害に対して安全で信頼性の高い道路づくりを緊急に進めていただきたい。

(5) 沿道の大気汚染や騒音、地球環境問題に対応するため、道路環境対策を一層充実していただきたい。

○現状

- 1) 幹線道路の主要な交差点やJR山陽電鉄交差部分では日常的な混雑が発生している。
- 2) 公共交通利用者が減少し、自動車交通量が増大している。
- 3) 郊外型大型店舗の開店や車社会の進展等を背景に、中心市街地を取り巻く環境が悪化している。
- 4) 市全体の交通事故は減少しているが、交通事故の多い箇所がある。
- 5) ゲリラ豪雨や台風による道路冠水などの被害が増加している。
- 6) 市の人口は横ばい傾向で、少子高齢化が進行している。
- 7) より良い環境の形成や市の個性を創出しようという気運が高まっている。
- 8) 地球温暖化ガスが増加し、温暖化が進行している。
- 9) 市が管理する道路施設が老朽化し、維持管理費や更新費が増大している。

○課題

- 1) 都市交通の快適性、利便性の向上
- 2) 公共交通の利用促進
- 3) 中心市街地の活性化
- 4) 重点的な道路交通環境の整備
- 5) 水害等の災害に対する被害の軽減
- 6) 少子高齢社会への対応
- 7) 良好な生活空間や景観の形成
- 8) 地球温暖化への対応
- 9) 計画的効率的な維持管理や更新の推進

21世紀初頭における目指すべき将来像として

「人・輝き 夢・生まれ そしてふれあい広がる新たな飛躍の舞台 海峡交流都市・明石」
を掲げています。

まちづくりの目標としては以下のとおりです。

- 1 健やかで安心して暮らせるまち
- 2 快適で安全に住み続けられるまち
- 3 機能的でゆとりとうるおいのあるまち
- 4 賑わいと活力あるれるまち
- 5 人を育み、文化を創造するまち
- 6 人との出会いとふれあいを大切にするまち

[明石市第4次長期総合計画より]

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

兵庫県明石市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・都市交通の快適性、 利便性の向上	・国道2号の環状道路となる都市計画道路の整備 ・明石SAにおけるスマートICの検討 ・国道2号明石駅前交差点改良の検討 ・山陽電鉄連続立体交差事業の実施	・日常的に渋滞が発生している国道2号及び県道稲美 加古川線の渋滞の解消が見込まれる。 ・山陽電鉄の高架化により9箇所の踏切が除去される。	
・重点的な道路交通環境 の整備 ・少子高齢化社会への 対応 ・水害等の災害に対する 被害の軽減	・安心歩行エリア、円滑化対策地区の整備 ・歩道の設置等バリアフリー化の推進 ・総合浸水対策の検討	・事故多発地点における交通事故の減少が見込ま れる。 ・バリアフリー化により、誰もが安心して移動できる環境 が整備される。 ・道路改良・整備を含むハード、ソフト両面の対策により、 水害被害を最小に抑えられる。	
・公共交通の利用促進 ・地球温暖化への対応	・総合交通計画の策定 ・交通不便地域におけるコミュニティバスの導入 ・公共交通情報板の設置 ・駅前広場整備基本計画の策定 ・コミュニティバスの導入や渋滞解消を目的とした道路整備	・公共交通利用の促進により移動制約者の交通手段 が確保される。 ・公共交通の利用の促進及び道路整備によりCO2の 排出の減少に寄与する。	
・中心市街地の活性化	・中心市街地活性化基本計画の策定	・中心市街地の経済活力の向上や都市機能を充実が 見込まれる。	
・計画的効率的な維持 管理や更新の推進	・橋梁長寿命化計画の策定	・計画的に維持管理することにより、将来にわたった コストの低減を図ることができる。	
・良好な生活空間や景観 の形成	・兵庫まちなみガーデンショーの開催 ・道路アドプト制度の実施 ・道路モニター制度の実施 ・小さなことから始める街のリフォーム事業の実施	・公共スペースの美化、魅力向上、地域コミュニティーの 活性化	